

羅針盤

令和5年度 第8号 (通算355号)

令和5年10月20日 (金) 発行

岡山県総合教育センター 企画部

Tel (0866)56-9102 Fax (0866)56-9122

「ICTを活用して授業を観合い語り合う学校風土づくり」に向けて

「普段の授業」を観合い、語り合ってみませんか。学び合う学校風土が子どもたちの豊かな未来へつながります。今号は、令和5年度に取材した「効率的・効果的に授業を観合い語り合う風土の醸成が進む取組」に関する実践事例から、校内研修活性化の共通するポイントを紹介します。

校内研修活性化 取材校 (令和5年9月時点)

美作市立大原小学校

岡山県立岡山芳泉高等学校

倉敷市立東陽中学校

岡山県立岡山南支援学校

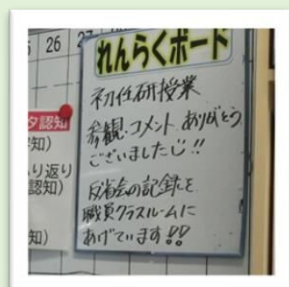
各校の事例をご覧になりたい方は、こちらからダウンロードできます。



「授業を観合い語り合う」共通のポイント

① デジタルとアナログのいいとこ取り

デジタルにより効率的に行えることはデジタルで、アナログが効果的なことはアナログで行う。両方の良い所を生かしながら、授業を語り合うための効率的・効果的な方法を選び、実践を進めています。



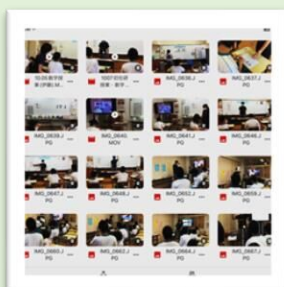
【ホワイトボードを活用して連絡調整】



【手書きしたものをデジタル共有】

② 巧みなクラウド活用が決め手!

授業の記録や教材等のデータを上手に利活用するため、整理したり、アクセスしやすくしたりすることで、先生方がいつでもどこでも容易に活用できるようにしています。



【フォルダ整理でデータの利用促進】



【協議会記録をデータ化して保存】

気軽にできることから始めてみましょう。それが風土づくりの第一歩になります。

管理職の
ビジョンと戦略

学力向上担当等
による取組の推進

授業を探究

教師の
主体的な実践
チームワーク

端末を持参することから
授業の一場面から
まずは少人数から



みんなで力を合わせて
取組を広げることで

授業を観合い語り合う学校風土の醸成

【専門研修】 ICTを活用した授業研究の風土づくり研修講座

【日時】 令和5年11月14日 (火) 13:15~16:00

【場所】 勝央町立勝央中学校 【対象】 全校種

【申し込み方法】 県総合教育センターHP (講座受付システム) から



パンフレットの
ダウンロードは
こちら

お知らせ